

# 部活動の活動方針

旭市立 富浦小 学校

校長名 林 樹哉

教育目標	<ul style="list-style-type: none"><li>・学校教育目標 「自ら考え、心豊かでたくましい子どもの育成」</li><li>・本校では学校教育目標達成のため、部活動指導を通して以下に示す4つの児童像の実現を目指していく。<ul style="list-style-type: none"><li>○自分からさわやかな挨拶ができる子</li><li>○学ぶ姿勢を身に付け、意欲的に学習できる子</li><li>○友だちの気持ちがわかり、自分と相手のよさがる子</li><li>○積極的に最後まで取り組むことのできる子</li></ul></li></ul>
部活動の基本方針	<ul style="list-style-type: none"><li>・「学校の運動部活動に係る活動方針」 本校における部活動とは、スポーツや文化に親しませ、学習意欲を向上させるとともに責任感や連帯感を育て、互いに協力し合って友情を深めるなどの好ましい人間関係を形成することを目的として実施するものである。この活動は以下に示す3つの観点を基に児童の発達段階に応じ、適切に計画・実施されるものとする。<ul style="list-style-type: none"><li>① 適切な指導 陸上部活動においては、指導者は競技内容に応じた合理的で科学的なトレーニングを用いて指導を行う。 音楽部活動においては楽器の特性に合わせ、個別・グループなど指導形態を工夫しながら指導を行う。 どちらの活動においても、自主性・自律性を尊重した指導を行とともに、複数の指導者での指導を行い、けがの防止を図る。</li><li>② 適切な活動時間 練習期間は大会・発表会の時期を考慮して決定し、練習時間についても校内の指導体制に基づいて決定する。 主な活動時間は放課後とし、必要に応じて朝や昼などの練習を計画的に位置づけるものとする。練習は課業日を対象とし、夏季休業中などの特別な期間についてはあらかじめ計画を示した上で参加の有無を確認し、活動するものとする。</li><li>③ 事故防止及び保護者との連携 練習に使用する場所や使用する器具・楽器の特性に応じた安全指導を徹底するとともに、①で示した通り複数の指導者での指導を行い事故防止に努める。また練習開始前・練習後の施設・設備の点検および児童の健康管理を徹底するとともに、保護者の送り迎え等を含めた下校の安全にも配慮する。</li></ul></li></ul>